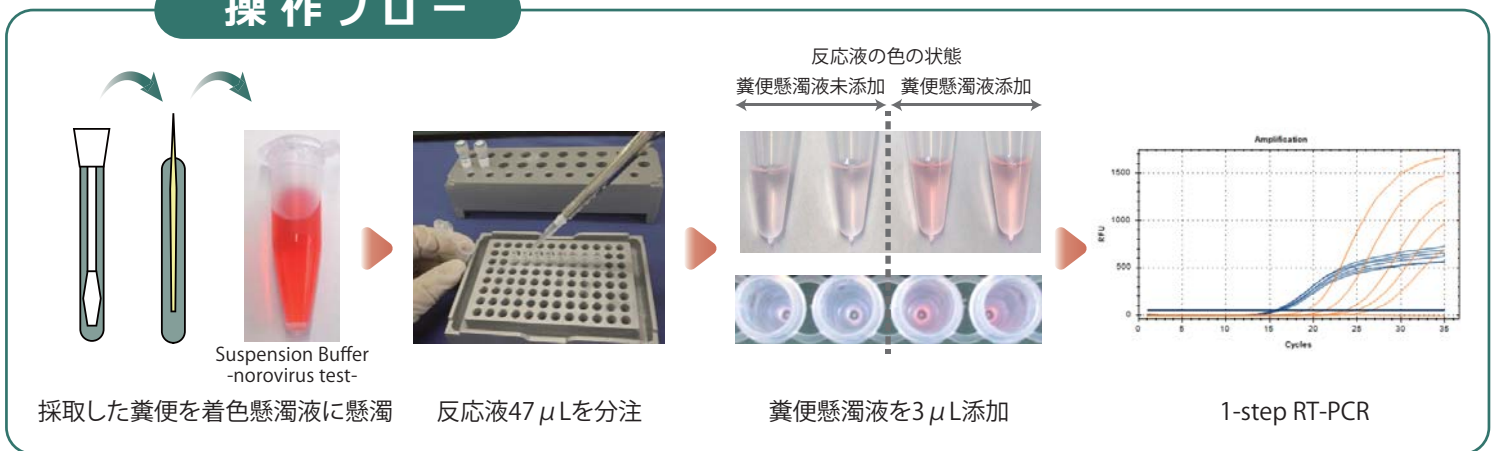


視認性を高める着色懸濁液を新たに採用 操作性がさらに向上しました！

ノロウイルス検出キット G1/G2 -Master Mix- Ver.2

操作フロー



特長

1 着色懸濁液のため、鑄型添加がわかりやすい

糞便懸濁液を赤色に着色しています。鑄型添加の有無を視覚的に判別が可能です。

特長

2 反応液は Master Mix になっており、調製不要

Master Mix も着色されており、PCR チューブへの分注の有無の確認が容易です。

特長

3 試薬調製は室温で可能

試薬調製はすべて室温で可能なため、アイスブロックや氷の準備が不要です。

特長

4 UNG 含有！キャリーオーバーのリスクを低減

混入した PCR 増幅産物を分解することが可能な Uracil-DNA Glycosylase(UNG) を含み、混入した PCR 増幅産物を分解し偽陽性のリスクを低減します。

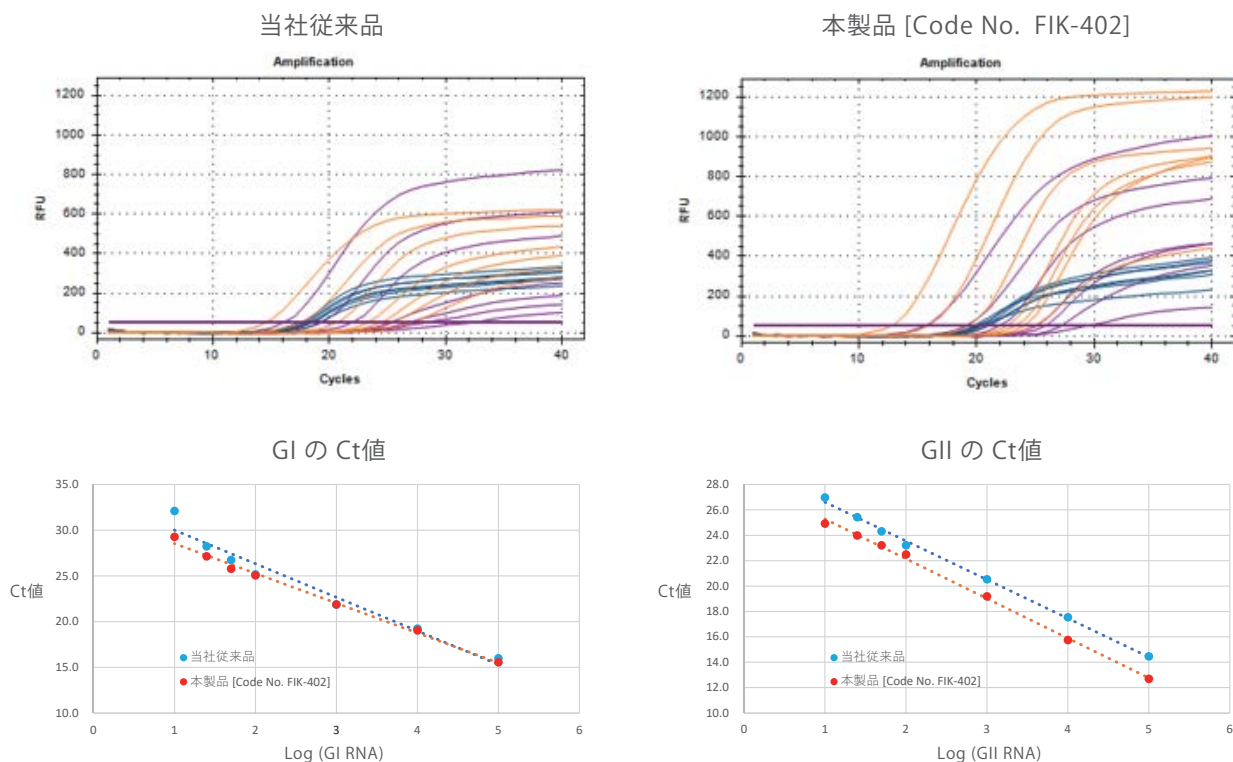
特長

5 大量調理施設衛生管理マニュアルに記載のノロウイルス検査法に対応

概ね糞便 1g 当たり 10^5 オーダーのノロウイルスを検出することが可能です。
大量調理施設衛生管理マニュアル(平成9年3月24日衛食第85号別添(最終改正:平成29年6月16日付け生食発0616第1号))に記載のノロウイルス検査法に対応しています。

実施例 精製RNAを用いた増幅テスト

精製RNA 10~10⁵ コピーを用いて、当社従来品と比較した結果、従来品と同様に、10 コピー/反応の増幅を確認することができました。



製品内容

品名	包装	保存温度	Code No.	価格(税別)
ノロウイルス検出キットG1/G2 -Master Mix- Ver.2	100回用*	-20℃	FIK-402	¥ 90,000
Suspension Buffer -norovirus test-	100mL×1本	-20℃	FIK-401	¥ 18,000

*Suspension Buffer を含みます。

GIおよびGII遺伝子の検出には、厚生労働省通知法(「ノロウイルスの検出法について」厚生労働省医薬食品局食品安全部監視安全課(平成15年11月5日付け食安監発第1105001号別添))に記載されたものと同様な配列のプライマー、プローブを使用していますが、GIIプライマーに関しては、検出感度向上のため、一部のプライマーを増幅領域の外側にずらした改良プライマーを使用しています。

解析ソフトウェア

増幅曲線データから陽性または陰性を判定するソフトウェアをご用意しております。製品ご購入の方に無償で提供いたします。詳しくは下記の東洋紡テクニカルラインまでお問い合わせください。

TOYOBO 東洋紡株式会社

遺伝子試薬・診断薬事業部

(E-mail) order_lifescience@toyobo.jp

(大阪) 〒530-0001

大阪府大阪市北区梅田一丁目13番1号

大阪梅田ツインタワーズ・サウス

TEL 06-6348-3786 FAX 06-6348-3833

(東京) 〒104-8345

東京都中央区京橋一丁目17番10号

京橋 One Terrace

TEL 03-6887-8819 FAX 03-6887-8951

テクニカルライン

(E-mail) tech_osaka@toyobo.jp

TEL 06-6348-3888 FAX 06-6348-3833

(9:00 ~ 12:00 13:00 ~ 17:00 [土日祝日、休日を除く])

WEBサイト

[<https://lifescience.toyobo.co.jp/>]



お問い合わせ
フォーム